



## 背景・現状の課題

障害、性別、国籍、経済上の理由などに関わらず、物理的・心理的なバリアフリー化を進め、インクルーシブな教育環境を整備していくことが求められている。

- ・ 配慮の必要な児童生徒の増加
- ・ 学校施設のバリアフリー化推進の必要性

## 事業の目的

障害の有無にかかわらず、誰もが支障なく学校生活を送ることができるよう環境を整備していく。

## 事業内容

市内公立学校におけるスロープ等整備による段差解消、多機能トイレやエレベーターの設置など、バリアフリー化に対応した学校施設の施設改修を進める。



## 得られる成果等

障害のある子どもも、ない子どもも、共に教育を受けることで「共生社会」の実現を目指す。  
また、学校施設における避難所としての防災機能の強化も図る。

## 企業様への期待

- 桑名オープンフィールド構想への参画
- 事業推進のための経済的支援

## 企業様へのメリット

- 本市の約14万人市民に向けた企業名の周知
- 社会貢献企業としてのPR
- SDGsの取組を通じた企業価値の向上
- 企業様からのご提案も前向きに検討



連絡先

三重県 桑名市

(市長直轄組織) 政策創造課 企画調整係

TEL : 0594-24-1463

✉ : [seisakum@city.kuwana.lg.jp](mailto:seisakum@city.kuwana.lg.jp)